

# One to One

平成22年度  
講座報告

## NPOの講座は、 みやぎNPOプラザにお任せ!

NPO会計

プレスリリースの方法

会議の進め方

NPO理解講座

みやぎNPOプラザでは、NPOのステップアップを目的とした「NPOマネジメント講座」と、「NPOのための会計・税務講座」を、年に6回ずつ開催しています。“NPOの基礎”、“プレスリリースの方法”、“会議の進め方”、などNPOの運営全般に関わる「NPOマネジメント講座」。“NPO会計の基礎”、“決算書の作り方”、“会計監査のポイント”などを学ぶ「NPOのための会計・税務講座」。講師を務めるのは、税理士、公認会計士、ファシリテーターやコンサルタントなど各分野の専門家。いずれもNPOを理解した専門家がNPOの実情に合わせた講義を行います。また、会計講座では、昨年7月に策定された「NPO法人会計基準」の話題を織り交ぜるなど、その時々合わせた“旬”な情報提供も同時に行ってきました。

### 県内各地のNPOや支援組織との協働で

昨年度から、それらの講座を県内各地にお届けしようと、「出前講座」の取組みを始めました。2年目となった今年度は、石巻市、仙南(大河原町)、栗原市、白石市で開催し、運営はそれぞれの地域の行政やNPO支援センター、中間支援組織との協働で行ってきました。

### 「行政職員のためのNPO理解講座・白石市」開催

今年度、初めての試みとして、白石市の職員研修として出前講座を行いました。

毎年5月にみやぎNPOプラザを会場に開催している、「行政職員のためのNPO理解講座」は、多くの行政職員の方々にNPOを知ってもらい、よりよい協働を生み出していくことが狙いです。今回は、様々な施設で指定管理者制度を取り入れ、NPOとの協働を進めている白石市に、「NPOと行政の協働」を学ぶための職員研修として、NPO理解講座の開催を提案し、実現しました。

当日はNPO支援、福祉、子ども、財政など、様々な部署から26名の職員が参加し、講師のみやぎNPOプラザの大久保朝江館長(杜の伝言板ゆるる代表理事)から、NPOの基礎、NPO法人の設立、NPOと行政の協働について学びました。特に、協働については、講師自らの経験とNPOという立場から、行政職員として押さえておいて欲しい協働のポイントを話しました。「NPOと行政の協働に欠かせないのは、よく話し合う機会を持ち、双方の良さをより発揮できる



▲実際に書いたプレスリリースを  
発表する受講者



▲石巻での出前会計講座

協働を作り上げていくこと。また、あらかじめ到達点を決め、事業終了後の評価の仕組みを作ることも重要です」という話には、うなづく参加者も見られました。

### あなたのまちにおじゃまします。

この4月から3期目の指定管理が始まる、みやぎNPOプラザ。次期5年も特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるるが担うことになりました。より地域のNPO支援を充実させるために、この特徴ある出前講座は、次年度も継続いたしますので、ご活用ください。

「NPOのための資金調達セミナー  
～心をつかむ助成金申請書とは～」

次回の  
出前講座

日時 3月22日(火) 14:00~16:00

場所 大崎合同庁舎

※詳細はバックページの情報をご覧ください



# 市民と行政の協働で

## ～いわぬま市民活動一覧、完成～

1月29日、岩沼市民会館で「岩沼市民活動フォーラム」(いわぬま市民活動一覧作成プロジェクトチーム、岩沼市主催)が開催されました。このフォーラムは、「市民提案事業」として市民と岩沼市によって制作された「いわぬま市民活動一覧」の完成を記念して行われたものです。いちのせき市民活動センター副センター長の小野寺浩樹さんによる基調講演「参加型ネットワークの提案」のほか、市民活動団体による活動紹介や参加者同士の交流会も行われ、会場に集まった約200名は、参加者全員に配られた市民活動一覧を手交し交流を深めました。



岩沼市では、平成19年度から、岩沼市のまちづくりについて誰でも気軽に情報交換が出来る場として「市民ラウンドテーブル(愛称:情報どんぶり)」を毎月開催してきました。

平成21年度からは、市民有志も運営に関わるようになり、より深い情報交換が行われるようになりました。その中で出された「岩沼市内ではどんな市民活動が行われているのかを知り、市民の参加を促したい」という声がかきかきで、「いわぬま市民活動一覧作成プロジェクト」は動き始めました。ラウンドテーブルの参加者が自主的にプロジェクトチームを結成し、企画、団体情報の収集・編集などに関わりました。完成した一覧には、岩沼市内のNPO・市民活動団体やサークルなど、約230団体の情報が、写真入りで紹介されています。プロジェクトチームの小川栄造代表は「この一覧をきっかけに団体と市民が繋がっていくこと、そしてネットワークができ市民活動サポートセンターの設置に向けて盛り上がっていくことを期待しています」と語りました。



平成22年2月に出版された岩沼市の「協働のまちづくり提言書」では、市民活動促進と、市民活動サポートセンターの設置についても触れられています。来る3月26日(土)には、これまでの取組を報告し、市民に向けて市民活動サポートセンターの役割や機能を分かりやすく解説する催しも実施されるなど、岩沼市の市民活動サポートセンター実現に向けた動きは着々と進んでいます。

### 「協働のまちづくり市民説明会」

日時	3月26日(土) 13:30~15:30
場所	岩沼市民会館 中ホール
内容	・講話「協働のまちづくりについて」 大滝精一氏(東北大学大学院経済学研究科教授) ・「協働のまちづくり指針(案)」ならびに「(仮称)市民活動サポートセンター検討報告書」概要説明 ・寸劇「はじめてのサポセン」市民と市職員の手作りによる寸劇
問合せ先	総務部さわか市市政推進課 TEL:0223-22-1111(内線643)



## 特定非営利活動促進法に関する事務の権限移譲のお知らせ

宮城県では、住民に身近な行政について、できる限り身近な地方公共団体において行うことを基本とし、事務の引受けを希望する市町村への権限移譲を推進しています。

今回、事務処理の特例に関する条例の一部改正が行われ、平成23年4月1日から栗原市に特定非営利活動促進法に係る事務の権限を移譲することになりました。これにより、栗原市に事務所を置く団体に係る次の事務は栗原市が行うこととなります。

### 権限移譲する事務

- (1)すでに栗原市内に事務所を置く特定非営利活動法人に関する次の事務  
一定款変更の認証、公告、縦覧(市民へ申請書類等を公開すること)、登記完了届出の受理、事業報告書等の受理や閲覧の実施、解散届出の受理 など
  - (2)これから新たに特定非営利活動法人を設立する団体のうち、栗原市内に事務所を置く団体に関する次の事務  
一法人設立の認証、公告、縦覧、登記完了届出の受理 など
- ※複数の市町村に事務所を置く団体(栗原市を含む)の窓口は、これまで通り、宮城県または内閣府となります。

### 栗原市の窓口

市民協働課市民協働係  
〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師1丁目7番1号  
TEL:0228-22-1164 FAX:0228-22-0313

### お問い合わせ

環境生活部共同参画社会推進課 NPO・協働社会推進班  
TEL:022-211-2576  
HP:<http://www.pref.miyagi.jp/kyosha/npo/NPOtop.htm>

## NPOの自立した会計のために

NPOが活動を継続するためには、事業内容を市民に広く公開し、信頼を得ていくことが欠かせません。中でも、団体の収支が明瞭に表された会計書類は必須です。しかし、NPOで会計を得意とするスタッフは少なく、日々の会計処理や決算書作成などにあたって、会計を熟知した人のサポートが期待されているのが現状でした。

そこで昨年9月から、特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるるは、宮城県委託事業として「NPO法人会計サポーター事業」を実施。NPOの会計処理をアドバイスする「会計サポーター」の育成を開始しました。会計サポーターをNPO法人に派遣することで、NPOの会計事務のレベルアップを図り、NPO活動が促進されることが目的です。また、NPO法人の財務状況の調査にもあたり、県内NPOの状況把握にも努めています。



▲「私たちがお伺いします！」

# その悩み、スツキリ! 解消

## NPO法人会計サポーター始動中

### ニーズに合った個別サポート

サポーターに決定したのは、企業経理経験のある3名。NPOの基本的な知識から始まり、NPO会計についての研修も重ねました。また、昨年7月に策定されたNPO法人会計基準や福祉事業に関する制度についても理解を深めました。昨年11月から12月には、会計事務サポートを行う東京や札幌のNPO法人での5日間の実地研修も終了。現場での実践力を磨いたサポーターは、「会計の基本的な部分が重要になるのは企業もNPOも同じ」「NPOは事業毎の処理が徹底されている」と、NPOと企業の共通点と異なる部分を、それぞ

れ実感していました。

今年1月からは、いよいよサポートを開始。派遣先は、仙台市、大崎市、栗原市などのNPO法人9団体です。各法人の悩みやニーズに合わせ、細やかなアドバイスやサポートをしています。時期的に、決算書作成に関する質問も多く寄せられています。

当団体では、派遣先NPO法人を引き続き募集中です。対応限度数に達し次第締切となりますので、興味のある方はお早めにご連絡ください。

### NPO法人会計サポーター派遣先募集!

派遣内容	領収書整理、会計ソフト入力等の日々の会計処理と、決算書作成の業務補佐
派遣期間	平成23年3月31日(木)まで。派遣日数は状況による
対象団体	宮城県内の会計担当者があるNPO法人で、サポーターが通える範囲でサポートできる団体

派遣経費	無料。会計サポーターの交通費は宮城県で負担
申込方法	団体名、担当者名、派遣場所、希望するサポート内容を明記し、メールかFAXで申込
主催	宮城県
企画・実施	(特活)杜の伝言板ゆるる TEL:022-791-9323

※内容の詳細に関しては実施団体までお問い合わせください

## 第3回NPO支援センター研修

# NPOの経営力を高める ソーシャルビジネスを探る! 【SB塾成果発表会】

地域の課題や社会問題をビジネスの手法を使って解決するソーシャルビジネスは、NPOが自らの目的に向かって起業し、持続的に事業運営していくために今後ますます注目される分野です。

平成22年11月より登米、大崎、白石の県内3か所にて、宮城県主催で開催した「NPOの自立を支援するソーシャルビジネス塾」(事業受託者:(特活)杜の伝言板ゆるる)。その中で、検討されたビジネスプランの発表を聞き、また各地域の担当講師より講評を聞くことによって、ソーシャルビジネスの分野の中でのNPOの可能性を探り、NPO支援に役立てましょう。

**コメンテーター(各地域講師) ※50音順**  
白石担当 大滝 聡さん  
(特活)都岐沙羅パートナーズセンター理事)  
登米担当 波多野卓司さん  
(経営コンサルティング 波多野事務所)  
大崎担当 古川隆さん  
(宮城大学地域連携センター地域振興事業部 調査研究部長)

**コーディネーター**  
大久保朝江(みやぎNPOプラザ館長・(特活)杜の伝言板ゆるる 代表理事)

日時	3月24日(木) 13:30~16:30
場所	みやぎNPOプラザ 交流サロン
参加費	無料
対象	NPO支援センター関係者、市町村のNPO市民活動支援担当者、ソーシャルビジネスに関心のあるNPO
連絡先	宮城県(みやぎNPOプラザ)
主催	(特活)杜の伝言板ゆるる(ソーシャルビジネス塾事業受託者)
協力	(特活)都岐沙羅パートナーズセンター

※申込・問合せはみやぎNPOプラザまで(連絡先はバックページをご覧ください)

NPOのための会計・税務講座

## これでバッチリ！ NPO法人の会計監査

NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク作成の「監査のチェックリスト」を基に、監事の役割や監査の方法を学びます。クリーンな運営で、団体の信頼度をさらにアップさせましょう！

- 日 時：3月15日(火) 13:30~16:30
- 場 所：みやぎNPOプラザ
- 講 師：橋本潤子さん  
(公認会計士・(特活)せんだい杜の子ども劇場理事)
- 対 象：NPO・市民活動団体の理事・監事、会計担当者
- 定 員：20名
- 資料代：1,000円

NPOのための専門相談

## NPOのための資金調達セミナーin大崎 ～心をつかむ助成金申請書とは～

NPOのファンドレイジング(資金調達)の基本や心構え、そして助成金申請書の作り方モデル事例を通して分かりやすく解説します。さまざまな助成団体の審査員を務める講師が、読んだ人の心をつかむ申請書作成のポイントを伝授します。

- 日 時：3月22日(火) 14:00~16:00
- 場 所：大崎合同庁舎 504会議室
- 講 師：大久保朝江さん((特活)杜の伝言板ゆるる代表理事)
- 対 象：NPOや市民活動団体の役員、メンバーなど
- 定 員：20名
- 資料代：500円

NPOのための専門相談

### ■会計・税務相談→3/11(金)、4/26(火)

日々の会計業務から決算書作成や税金のことなど、NPO会計に詳しい税理士が、ご相談をお受けします。

- ◎相談対応：成田由加里さん(公認会計士・税理士)(3/11)
- 平野由紀子さん(税理士)(4/26)

### ■法人設立・団体運営相談 → 毎週水曜日

NPO法人の設立に関わることや、NPOの運営について、お気軽にご相談ください。

- ◎相談対応：大久保朝江さん(みやぎNPOプラザ館長)

### ■雇用なんでも相談 → 4/19(火)

NPOの雇用手続き全般から、職場環境・人間関係の問題まで、コーチングやカウンセリングのスキルを持つ社会保険労務士がご相談に乗りまします。

- ◎相談対応：猪狩慎一さん(社会保険労務士)

#### 【共通事項】

- 時間：13:00~17:00(相談時間：1団体1時間程度)
- 定員：各3団体

※事前予約が必要です(申込締切：開催日の6日前)

お知らせ

## 50歳からのNPO実践塾 第8期生募集

「今までのキャリアを活かしたい!」「初めての活動にチャレンジしたい!」とお考えのミドル&シニアのみなさん!あなたにもできる!「社会貢献」を探してみませんか?仲間探しにもウツテツケです!

- 日 時：5/14,5/28,6/11,6/25,7/9,7/23(全て土曜日)  
※時間は各回とも14:00~16:00
- 対 象：おおよそ50歳以上のミドル&シニア
- 定 員：10名
- 参加費：4,500円

みやぎNPOプラザ TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533 E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp

- 申込：講座・専門相談は要予約。所属団体・参加者氏名・連絡先・電話・FAX番号・質問事項をご記入のうえ、FAX・メール・電話にてお申込み下さい。
- 主催：宮城県(みやぎNPOプラザ) ●企画・実施：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

## ■新規のNPO法人認証団体

宮城県のNPO法人数 **580団体** (平成23年2月10日現在)  
※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

団体名	所在地	活動内容	認証日
あしあと	仙台市青葉区	障害者自立支援法や発達障害者支援法に基づくサービス事業	12/22
栗原市体育協会	栗原市	スポーツ教室等の実施、指導育成等に関する事業	1/4
みやぎフォルツァ	仙台市青葉区	高齢者や障害者に対する介護予防運動等に関する事業	1/6
なかのFC	仙台市宮城野区	スポーツ教室等の実施、指導育成等に関する事業	1/12
薬用植物普及協会みやぎ	蔵王町	薬用植物に関する普及啓発等	1/20
美里町体育協会	美里町	スポーツ教室、大会等の開催	1/21
伊豆沼スワンズ・アイ	栗原市	障害者への生活支援、相談事業の実施	1/21
木村秋則自然栽培に学ぶ会	大崎市	自然栽培に関する普及啓発	2/1
とみやまちづくり創生機構	富谷町	地域資源の活用、特長を活かした企画運営事業等	2/7

One to One

発行日：2011年 3月1日  
発行：宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)  
発行部数：3,000部  
編集：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる  
編集スタッフ：荘司紗敏 清野利之

【お問い合わせ】  
〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区櫛ヶ岡5  
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533  
E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp  
URL:http://www.miyagi-npo.gr.jp

2011 MARCH  
vol.60

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひとつひとつが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるよう願いを込めたニュースレターです。